

小学生食農教育に 補助教材2万1600冊

JAバンク寄贈

県内のJAバンクは19日、小学生の食農教育などに役立ててもらおうと、県教育委員会に補助教材「農業とわたしたちの暮らし」約2万1600冊を贈った。県内の公立367校の新5年生に配られる。

特別支援学級や特別支援学校の児童向けに編集した「特別支援教育版」約300冊も贈呈した。希望のあ

った公立の小学校と特別支援学校各15校に配布される。DVDや教員用の指導教材も届ける。

補助教材では国内各地の農業の特徴、地形や気候に応じた農産物の栽培状況のほか、農畜産物の生産方法や流通、今後の農業を支える新技術などを紹介。写真やイラスト、グラフを多く用いて説明している。

JA岐阜信連の櫻井宏会長が県庁を訪れ、安福正寿教育長に目録などを手渡した。櫻井会長は「食と食を生み出す農業、環境と農業の密接な関わり、安定した食を家庭に届ける流通に理解を深めてもらいたい」と語った。安福教育長は「小中学校、高校と段階に応じた食農教育の充実を図りたい」と述べ謝意を伝えた。

(松田尚康)



食農教育に活用してもらおうと補助教材を贈った櫻井宏会長(左)＝県庁